

3 . 2021 年 3 月期通期業績予想値の修正

(2020 年 4 月 1 日 ~ 2021 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,000	2,000	2,000	1,360	54.38
今回修正予想 (B)	26,770	2,310	2,450	1,720	68.77
増減額 (B - A)	2,230	310	450	360	
増減率 (%)	7.7	15.5	22.5	26.5	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	25,255	812	647	368	14.75

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,000	700	483	19.31
今回修正予想 (B)	21,990	1,170	810	32.39
増減額 (B - A)	1,010	470	327	
増減率 (%)	4.4	67.1	67.7	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	20,385	384	289	11.59

4 . 修正の理由

売上高につきましては、次世代通信規格「5G」向け関連投資の拡大や、半導体の内製化に向けた中国での投資が力強く、半導体製造装置の需要は下期以降も堅調に推移することが予想されるものの、一方で、世界経済の先行き懸念から、自動車や産業機械関連の需要が弱く、汎用電子部品向けのレーザ装置や自動車部品向けの受託加工に勢いがみられないこと、また足元ではこれらの需要に回復の兆しが見えつつあるものの先行きは未だ不透明なことから、当初予想を下回る見込みです。

利益につきましては、売上高が減少するものの、TOWA独自技術のコンプレッション金型・装置の販売が引き続き堅調に推移すること、また、生産方式の見直しによる在庫削減効果が下期以降も改善されることから各段階利益は当初予想を上回る見込みです。

なお、当期末の配当予想につきましては、2020年5月28日に公表しました内容（1株につき16円）から修正はございません。

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上